

国土数值情報（観光資源）

製品仕様書

第 1.0 版

---

平成 22 年 3 月

国土交通省国土計画局

---



# 目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 適用範囲.....	1
1.4 引用規格.....	2
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	4
3.1 製品仕様識別.....	4
4 データ内容および構造.....	5
4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書.....	5
4.2 空間スキーマプロファイル.....	14
4.3 時間スキーマプロファイル.....	14
5 参照系.....	15
5.1 座標参照系.....	15
5.2 時間参照系.....	15
6 データ品質.....	16
6.1 品質要求及び評価手順.....	16
7 データ製品配布.....	18
7.1 配布書式情報.....	18
7.2 配布媒体情報.....	18
8 メタデータ.....	19
 付属資料	
1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	1
2 符号化仕様.....	2

# 1 概覧

---

## 1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（観光資源）製品仕様書 第 1.0 版
- 日付：2010 年 3 月 29 日
- 作成者：国土交通省 国土計画局 参事官室
- 言語：日本語
- 分野：施設
- 文書書式：PDF

## 1.2 目的

本製品仕様書は、地理情報標準および地理情報標準プロファイル（JPGIS）第 1.0 版に可能な限り準拠した国土数値情報データの構築を目的とする。

本製品仕様書に基づく国土数値情報データは、国土形成計画の策定を支援することを目的とする。

## 1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲  
日本全国
- 時間範囲  
2010 年 3 月 29 日時点

## 1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 1.0 版 平成 17 年 3 月

## 1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 1.0 版「附属書 5 (規定) 定義」
- 国土計画局 GIS 関連サイト 用語集

## 1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS            Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP             Japan Metadata Profile
- UML            Unified Modeling Language

## 1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

## 2 適用範囲

---

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

### 2.1 適用範囲識別

国土数値情報（観光資源）製品仕様書第 1.0 版適用範囲

### 2.2 階層レベル

データ集合

### 3 データ製品識別

---

#### 3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

■ 空間データ製品の名称

国土数値情報（観光資源）データ

■ 日付

2010年3月29日

■ 問合せ先

国土交通省 国土計画局 参事官室

電話：03-5253-8111 FAX：03-5253-1569

Email：nsdijp@mlit.go.jp

■ 地理記述

全国

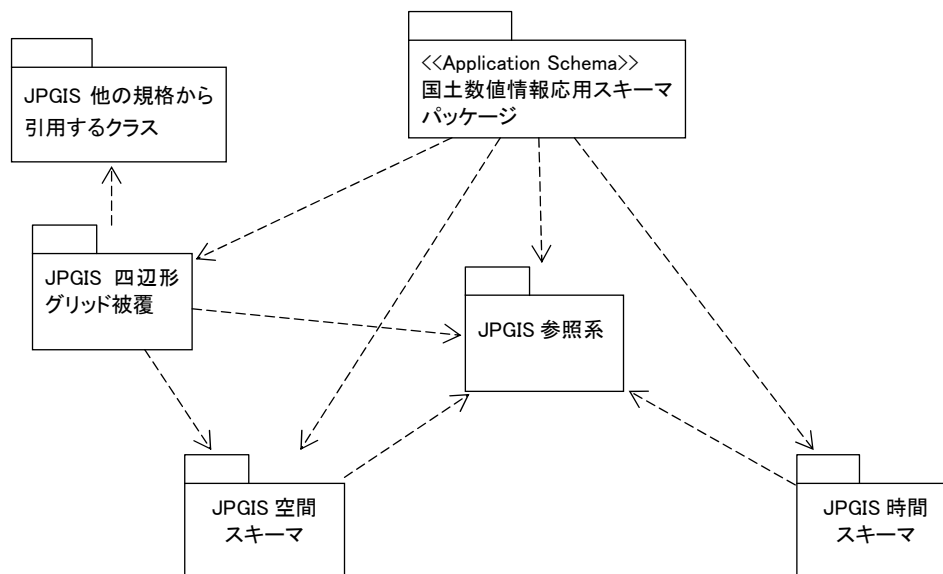
## 4 データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

### 4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

#### 4.1.1 国土数値情報パッケージ

このパッケージは、国土数値情報のパッケージ構成をまとめたものである。国土数値情報応用スキーマで使用する JPGIS の型に関するパッケージと国土数値情報応用スキーマパッケージの依存関係を示す。

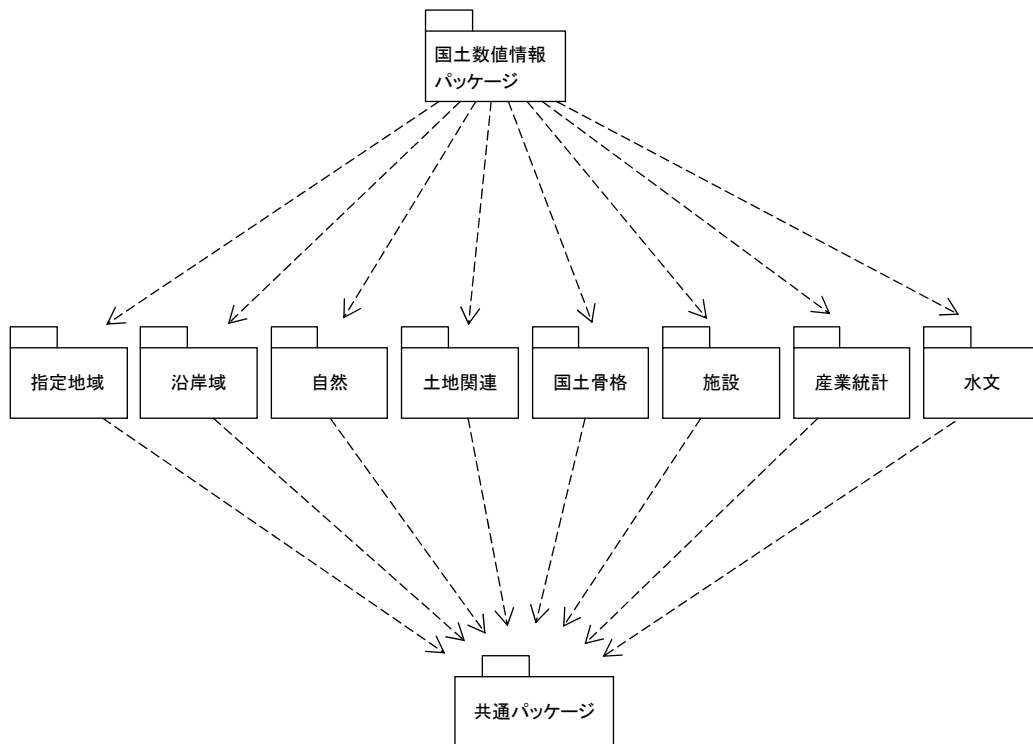




#### 4.1.2 国土数値情報応用スキーマパッケージ

---

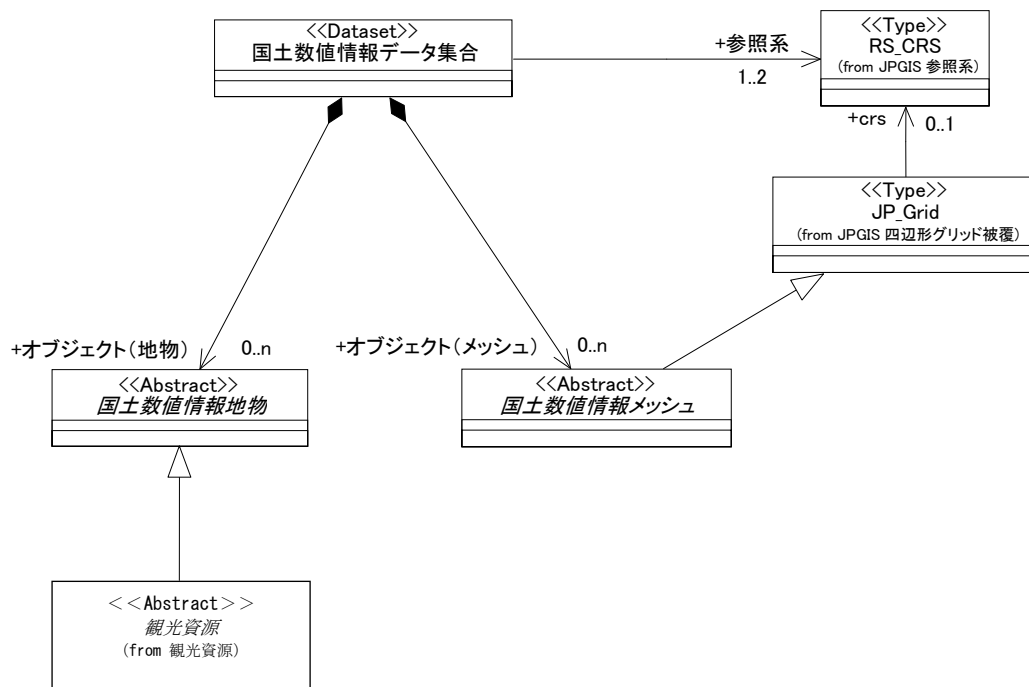
このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報データ集合パッケージおよび、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、施設や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



### 4.1.3 国土数値情報データ集合パッケージ

このパッケージは、国土数値情報データ応用スキーマに含まれる全ての地物およびメッシュをまとめたものである。

#### 4.1.3.1 応用スキーマクラス図



#### 4.1.3.1 応用スキーマ文書

##### 国土数値情報データ集合

1 つ以上の国土数値情報地物あるいは国土数値情報メッシュから構成される国土数値情報のデータセット。

上位クラス：なし

---

抽象/具象区分：具象

---

関連役割：

---

参照系[1..2]：RS\_CRS

座標参照系および時間参照系への参照。座標参照系については必ず記載する。

オブジェクト（地物）[0..n]：国土数値情報地物

国土数値情報データ集合を構成する国土数値情報地物。

オブジェクト（メッシュ）[0..n]：国土数値情報メッシュ

国土数値情報データ集合を構成する国土数値情報メッシュ。

##### 国土数値情報地物

国土交通省国土計画局参事官室が提供する国土数値情報ベクトルデータ項目。

上位クラス：なし

---

抽象/具象区分：抽象

---

##### 国土数値情報メッシュ

国土交通省国土計画局参事官室が提供する国土数値情報メッシュデータ項目。

上位クラス：JP\_Grid

---

抽象/具象区分：抽象

---

#### 4.1.4 施設パッケージ

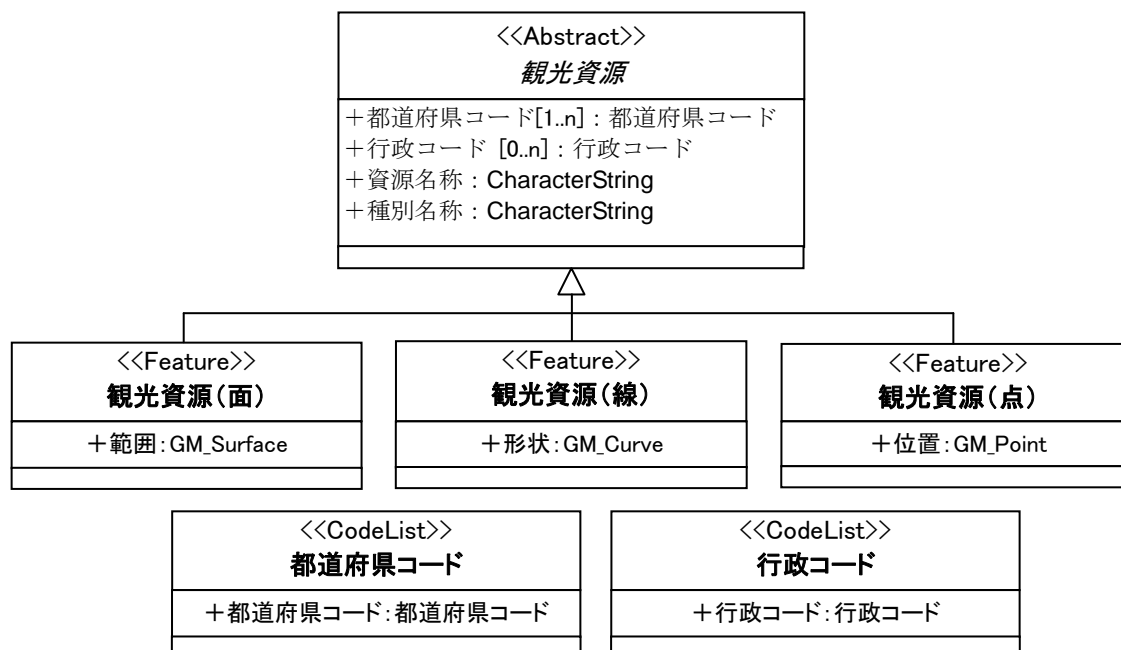
このパッケージは、施設に関するパッケージをまとめたものである。



#### 4.1.5 観光資源パッケージ

このパッケージは、観光資源に関する内容をまとめたものである。

##### 4.1.5.1 応用スキーマクラス図



#### 4.1.5.2 応用スキーマ文書

##### 観光資源

観光資源は、観光資源台帳（観光資源評価委員会 選定、財団法人 日本交通公社発行）に選定された評価ランクが B 級以上のものとする。

上位クラス：国土数値情報地物

---

抽象／具象区分： 抽象

---

属性

---

**都道府県コード[1..n]：都道府県コード**

観光資源が属する都道府県の都道府県コード(2桁)

2010年4月時点のものとする。

■定義域

01～47

**行政コード[0..n]：行政コード**

観光資源が属する市区町村の市区町村コード(5桁)

2010年4月時点のものとする。

■定義域

2010年4月時点の行政コードがとりうる値。

**資源名称：CharacterString**

観光資源の名称。

■定義域

観光資源台帳に示される資源名称。

**種別名称：CharacterString**

観光資源の種別。

■定義域

観光資源台帳に示される種別名称。

## 観光資源(面)

観光資源は、観光資源台帳（観光資源評価委員会 選定、財団法人 日本交通公社発行）に選定されたもので種別が「原野」「湖沼」「湿原」「社寺」「城跡・城郭」「庭園・公園」「島」「岬」「歴史景観」のうち、評価ランクが **B** 級以上のものとする。

上位クラス：観光資源パッケージ：観光資源

---

抽象／具象区分：具象

---

属性

---

### 範囲：GM\_Surface

区域の範囲。

#### ■定義域

原典資料に示される地物の範囲と判断される空間範囲。

#### ■取得基準

観光資源の面の界線が行政界及び海岸線、河川となる場合、原則として国土数値情報の行政区域または海岸線、河川と同一座標となるようにする。

それぞれの種別ごとに以下の基準で取得する。

- ・ 山岳は代表的な山（最高峰など）の山頂。
- ・ 島は国土数値情報（海岸線）で区分される該当の島を取得する。
- ・ 岬は岬の先端または灯台の地点から **1km** の範囲の国土数値情報（海岸線）を切り出す。
- ・ 原野は湿地帯で表記されている部分と荒地で表記されている部分を取得する。植生界の線がある場合はこの線を利用し取得する。
- ・ 湖沼は国土数値情報（湖沼）を利用する。国土数値情報（湖沼）にデータがない場合は地形図の水面部分の範囲を取得する。
- ・ 湿原は地形図にて湿地帯で表記されている部分を取得する。
- ・ 歴史景観は建物の集中地の範囲を取得する。
- ・ 社寺は該当の社寺の敷地を取得する。不明であれば主となる建物の形状を取得する。
- ・ 城跡・城郭は明確に城跡と認識できる堀の外縁までを取得する。
- ・ 庭園・公園は植生界の線を取得する。

## 観光資源(線)

観光資源は、観光資源台帳（観光資源評価委員会 選定、財団法人 日本交通公社発行）に選定されたもので種別が「河川」「海岸」「峡谷」のうち評価ランクが B 級以上のものとする。

上位クラス：観光資源パッケージ：観光資源

---

抽象／具象区分：具象

---

属性

---

形状：GM\_Curve

地図情報レベル 25000 程度の情報を持つ河川中心線または海岸線。

### ■定義域

原典資料に示される地物の範囲と判断される。

### ■取得基準

観光資源の線が行政界及び海岸線、河川を取得する場合、原則として国土数値情報の行政界または海岸線、河川と同一座標なるようにする。

- ・ 河川は国土数値情報（河川）のうち該当の市町村内の部分を取得する。
- ・ 海岸は国土数値情報（海岸）のうち該当の市町村内の部分を取得する。
- ・ 峡谷は国土数値情報（河川）のうち該当の市町村内の部分で、周囲に崖になっている範囲を取得する。

## 観光資源(点)

観光資源は、観光資源台帳（観光資源評価委員会 選定、財団法人 日本交通公社発行）に選定された評価ランクが B 級以上のものとする。

上位クラス：観光資源パッケージ：観光資源

---

抽象／具象区分：抽象地物

---

属性

---

### 位置：GM\_Point

観光資源が存在する地点。

#### ■定義域

原典資料に示される地物の範囲と判断される空間範囲。

#### ■取得基準

該当の観光資源の代表点となる点とする。

面または線のデータも有する種別の観光資源はその中心点。

- ・ 原野，湖沼，湿原，社寺，城跡・城郭，庭園・公園，島，歴史景観は面データの中心点を取得する。
- ・ ただし社寺は本殿の中心点または社寺の地図記号の地点、城跡・城郭は代表的な建物や建物跡または城跡の地図記号、庭園・公園はその庭園の代表的な建物があればその地点を優先する。
- ・ 岬は岬の先端もしくは灯台の地点を取得する。
- ・ 河川 海岸 峡谷は線データの中心点。を取得する。
- ・ 岩石・洞窟は記念物の地図記号などを取得する。
- ・ 洞窟は入り口の地点を取得する。
- ・ 建造物，動植物園・水族館，博物館・美術館は建物の中心を取得する。
- ・ 高原は想定される高原の範囲の中心点とし、地図上で地名の記載があればその地点。
- ・ 山岳は代表的な山（最高峰など）の山頂。
- ・ 滝 史跡は地図記号もしくは名称の地点
- ・ 自然現象 植物 動物は地図に史跡の記号や注記があればその地点とし、なければ代表点を取る。
- ・ 地域景観は景観の中心的な地物等と判断できる地点
- ・ 年中行事は開催場所の地点とし、神事の場合は神社の本殿などとする。



#### 4.1.6 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリストをまとめたものである。

なお、観光資源パッケージで使用するコードリストは以下のとおりである。

- ・都道府県コード
- ・行政コード

コードリストについては、本製品仕様書「1.7 参考資料」の参照先を参照。

## 4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 1.0 版 空間スキーマ」を採用する。

## 4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル (JPGIS) 第 1.0 版 時間スキーマ」を採用する。

## 5 参照系

---

### 5.1 座標参照系

参照系識別子 : JGD2000/(B,L)

### 5.2 時間参照系

時間系識別子 : GC/JST

## 6 データ品質

### 6.1 品質要求及び評価手順

データ品質要素・副要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、観光資源台帳が示す観光資源と対応関係がとれない観光資源データが存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。
データ品質評価手法	観光資源台帳との比較による全数検査
適合品質水準	過剰データ数 0 個

データ品質要素・副要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合内に、観光資源台帳が示す観光資源と対応する観光資源が存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。
データ品質評価手法	観光資源台帳との比較による全数検査
適合品質水準	データの漏れの数 0 個

データ品質要素・副要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML パーサによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	XML バリデータによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の都道府県コード、行政コード種別が、応用スキーマが規定する各コードリストの定義域の範囲外にある値を持つ地物の割合を計算する。 誤率 (%) = (定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査
適合品質水準	誤率 0%

データ品質要素・副要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物と原典資料（数値地図 25000（地図画像））を管面上で原典資料の 1/25000 縮尺で重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	図上 0.3mm 以内

データ品質要素・副要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の都道府県コード、行政コード、資源名称、種別名称を観光資源台帳と比較し、観光資源台帳に記載されている内容と一致しない地物の割合を算出する。 誤率 (%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) * 100
データ品質評価手法	全数検査
適合品質水準	誤率 0%

## 7 データ製品配布

---

### 7.1 配布書式情報

#### ■ 書式名称

JPGIS 第 1.0 版 附属書 8 (参考) XML に基づく符号化規則

#### ■ 符合化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 第 1.0 版 附属書 8 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、JPGIS 附属書 8 に掲載されている XML Schema を採用する。

国土数値情報 (観光資源) 応用スキーマの XML Schema は、付属資料を参照のこと。

#### ■ 文字集合

UTF-8

#### ■ 言語

日本語

### 7.2 配布媒体情報

#### ■ 単位

全国

#### ■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

## 8 メタデータ

---

本製品仕様書のメタデータは、JMP2.0を採用する。

# 国土数值情報（観光資源）製品仕様書 第1.0版

---

## 付属資料

## 1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名(属性・関連役割のみ)
国土数値情報データ集合パッケージ				
国土数値情報データ集合			AA01	—
参照系	RS_CRS		RES	reference system
オブジェクト(地物)	国土数値情報地物		OBJ	object
オブジェクト(メッシュ)	国土数値情報メッシュ		OBJ-m	object
国土数値情報地物			AA02	—
国土数値情報メッシュ			mAA02	—
施設パッケージ				
観光資源パッケージ				
観光資源			FL01	—
都道府県コード	都道府県コード		PRC	Prefecture code
行政区域コード	行政コード		AAC	administrative area code
資源名称	CharacterString		KSN	Kanko Shigen Name
種別名称	CharacterString		KSS	Kanko Shigen Shubetsu
観光資源(面)			FL02	—
範囲	GM_Surface		ARE	Area
観光資源(線)			FL03	—
形状	GM_Curve		LOC	Location
観光資源(点)			FL04	—
位置	GM_Point		POS	Position



## 2 符号化仕様

### KsjAppSchema-P12-V1\_0.xsd - 国土数値情報（観光資源）応用スキーマ XML Schema -

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xs:schema
  targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  xmlns:xlink="http://www.w3.org/1999/xlink"
  xmlns:jps="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas"
  xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  xmlns:xs="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
  elementFormDefault="unqualified" attributeFormDefault="unqualified">
  <xs:annotation>
    <xs:appinfo>KsjAppSchema-P12-V1_0.xsd</xs:appinfo>
    <xs:documentation>国土数値情報応用スキーマの XML スキーマ文書</xs:documentation>
    <xs:documentation>国土数値情報（観光資源）</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <!-- include and import -->
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" schemaLocation="jpsRoot.xsd" />
  <xs:import namespace="http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" schemaLocation="jpsGrid.xsd" />
  <xs:import namespace="http://www.w3.org/1999/xlink" schemaLocation="xlinks.xsd" />
  <!-- GI -->
  <xs:element name="GI">
    <xs:complexType>
      <xs:sequence>
        <xs:element name="exchangeMetadata" type="jps:ExchangeMetadata" minOccurs="0" />
        <xs:element name="dataset" type="ksj:Dataset" minOccurs="0" />
      </xs:sequence>
      <xs:attribute name="version" type="jps:CharacterString" use="required" fixed="1.0" />
      <xs:attribute name="timeStamp" type="jps:DateTime" use="required" />
    </xs:complexType>
  </xs:element>
  <xs:complexType name="Dataset">
    <xs:sequence>
      <xs:element name="crs" type="jps:ref_RS_CRS" minOccurs="0" maxOccurs="2" />
      <xs:element ref="ksj:object" />
    </xs:sequence>
  </xs:complexType>
  <xs:element name="object">
    <xs:complexType>
      <xs:group ref="ksj:Object" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      <xs:attributeGroup ref="jps:IM_ObjectReference" />
    </xs:complexType>
  </xs:element>
  <xs:group name="Object">
    <xs:sequence>
      <xs:any namespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app
http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" />
    </xs:sequence>
  </xs:group>
  <!-- ===== -->
```

```

<!--          types and elements          -->
<!-- ===== -->
<!-- =====国土数値情報データ集合パッケージ===== -->
<!-- 国土数値情報データ集合 -->
<xs:element name="AA01" type="ksj:AA01" />
<!-- 国土数値情報地物 -->
<xs:element name="AA02" type="ksj:AA02" abstract="true" />
<!-- 国土数値情報メッシュ -->
<xs:element name="mAA02" type="ksj:mAA02" abstract="true" substitutionGroup="jps:JP_Grid" />

<!-- 観光資源 -->
<xs:element name="FL01" type="ksj:FL01" abstract="true" substitutionGroup="ksj:AA02" />
<xs:element name="FL02" type="ksj:FL02" substitutionGroup="ksj:FL01">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>観光資源(面)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="FL03" type="ksj:FL03" substitutionGroup="ksj:FL01">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>観光資源(線)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>
<xs:element name="FL04" type="ksj:FL04" substitutionGroup="ksj:FL01">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>観光資源(点)</xs:documentation>
  </xs:annotation>
</xs:element>

<!-- ===== -->
<!-- データ集合,国土数値情報地物,国土情報メッシュ -->
<!-- ===== -->
<!-- =====国土数値情報データ集合パッケージ===== -->
<!-- 国土数値情報データ集合 -->
<xs:element name="AA01" type="ksj:AA01" />
<xs:complexType name="AA01">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:IM_Object">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ksj:RES" maxOccurs="2" />
        <xs:element ref="ksj:OBJ" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
        <xs:element ref="ksj:OBJ-m" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded" />
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<xs:element name="RES" type="jps:ref_RS_CRS" />
<xs:element name="OBJ">
  <xs:complexType>
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>国土数値情報データ集合の地物への関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:choice maxOccurs="unbounded">
      <xs:any
        namespace="http://nftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app

```

```

http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" />
  </xs:choice>
  <xs:attributeGroup ref="jps:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
</xs:element>
<xs:element name="OBJ-m">
  <xs:complexType>
    <xs:annotation>
      <xs:documentation>国土数値情報データ集合のメッシュへの関連</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:choice maxOccurs="unbounded">
      <xs:any
        namespace="http://nftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app
http://www.gsi.go.jp/GIS/jpgis/standardSchemas" />
  </xs:choice>
  <xs:attributeGroup ref="jps:IM_ObjectReference" />
</xs:complexType>
</xs:element>
<!-- 国土数値情報地物 -->
<xs:element name="AA02" type="ksj:AA02" abstract="true" />
<xs:complexType name="AA02" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 国土数値情報地物</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:IM_Object" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 国土数値情報メッシュ -->
<xs:element name="mAA02" type="ksj:mAA02" abstract="true" substitutionGroup="jps:JP_Grid" />
<xs:complexType name="mAA02" abstract="true">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 国土数値情報メッシュ</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:JP_Grid" />
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

<!-- ===== -->
<!-- 施設パッケージ -->
<!-- ===== -->

<!-- ===観光資源=== -->
<!--FL01-->
<xs:complexType name="FL01">
  <xs:annotation>
    <xs:documentation>type of 観光資源</xs:documentation>
  </xs:annotation>
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="ksj:AA02">
      <xs:sequence>
        <xs:element ref="ksj:PRC" minOccurs="1" maxOccurs="unbounded"/> <!--都道府県コード-->
        <xs:element ref="ksj:AAC" minOccurs="0" maxOccurs="unbounded"/> <!--行政コード-->
        <xs:element ref="ksj:KSN"/> <!--資源名称 -->
        <xs:element ref="ksj:KSS"/> <!--種別名称 -->
      </xs:sequence>
    </xs:extension>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

```

```

        </xs:sequence>
    </xs:extension>
</xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!--参照定義-->
<xs:element name="PRC" type="jps:CodeType"/> <!--都道府県コードへの参照 -->
<xs:element name="AAC" type="jps:CodeType"/> <!--行政コードへの参照-->
<xs:element name="KSN" type="jps:CharacterString"/> <!--資源名称への参照-->
<xs:element name="KSS" type="jps:CharacterString"/> <!--種別名称への参照 -->

<!--FL02-->
<xs:complexType name="FL02">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 観光資源(面)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ksj:FL01">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ksj:ARE"/> <!-- 範囲 -->
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!--参照定義-->
<xs:element name="ARE" type="jps:ref_GM_Surface"/><!-- 空間属性 GM_Surface への参照-->

<!--FL03-->
<xs:complexType name="FL03">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 観光資源(線)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ksj:FL01">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ksj:LOC"/> <!-- 形状 -->
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!--参照定義-->
<xs:element name="LOC" type="jps:ref_GM_Curve"/> <!-- 空間属性 GM_Curve への参照-->

<!--FL04-->
<xs:complexType name="FL04">
    <xs:annotation>
        <xs:documentation>type of 観光資源(点)</xs:documentation>
    </xs:annotation>
    <xs:complexContent>
        <xs:extension base="ksj:FL01">
            <xs:sequence>
                <xs:element ref="ksj:POS"/> <!-- 位置 -->
            </xs:sequence>
        </xs:extension>
    </xs:complexContent>

```

```

</xs:complexType>
<!--参照定義-->
<xs:element name="POS" type="jps:ref_GM_Point"/>          <!-- 空間属性 GM_Point への参照-->
</xs:schema>
<!-- ===== -->
<!--          国土数値情報コードリスト          -->
<!-- ===== -->
<!-- 都道府県コード PrefCd -->
<xs:element name="PrefCd" type="ksjc:PrefCd"/>
<xs:complexType name="PrefCd">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:codelist"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>

<!-- ===== -->
<!--          コードリスト          -->
<!-- ===== -->
<!--都道府県コード Prefecture Cd-->
<xs:element name=" PrefectureCd" type="ksj: PrefectureCd"/>
<xs:complexType name=" PrefectureCd">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:codelist"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
<!-- 行政コード -->
<xs:element name="AdminAreaCd" type="ksjc:AdminArea"/>
<xs:complexType name="AdminAreaCd">
  <xs:complexContent>
    <xs:extension base="jps:codelist"/>
  </xs:complexContent>
</xs:complexType>
</xs:schema>

```